# 市民の声 ～明日を担う若者特集～

成人式を迎えたことによって、今後大人の一員として生活を歩むことになる。今までの未成年という守られらた立場から、自分自身で責任を負う成人という立場になったことで、大人としての意識が高まりつつある。社会で起きている問題（少子高齢化、少年の問題行動、環境問題等）に対しても“関係ない”と言う考え方ではなく、問題に対しこれから社会を担っていく存在として現状を理解しその問題に向き合っていかなければならない。

昨年は、“平成の大合併”によって私たちの町も「行方市」となり、３つの町の人々が行方市民となったことで、新しい交流が始まり活気ある市となっている。この合併により多くの成人を迎えた人々と共に行方市を支えて行きたいと思う。

私たちが、大人としてこれから過ごして行く中で思うことは、生活にせよ仕事にせよ自分自身に自覚と責任をもち、これからの生活を送って行きたい。

小　貫　義　仁
（行方市藤井）

私が今、最も関心をもっている社会問題は、少子化である。なぜなら、20歳を迎えた私たちに、近い将来関わってくるであろう問題だからだ。どうして女性たちは子供を産まなくなっているのだろうか。

現在の日本では、多くの女性が子供を産むために仕事を辞めなければならない。さらに、育児の責任を負うのは、大抵の場合、女性である。このことが、最も大きな原因であると私は考える。このような社会の状況が改善されない限り、少子化に歯止めを掛けることはできないだろう。

土　子　由香理
（行方市矢幡）

先進国の中で、唯一高い出生率を誇っているのはフランスである。なぜなら、フランスでは出産における費用や教育費がほとんど掛からないからだ。この背景には、子供を家庭だけではなく、社会全体で育てていこうという理念が存在する。今の日本社会に欠けているのは、まさにこうした考え方ではないだろうか。

少子化は非常に深刻な問題である。女性が仕事を続けながら、子供を育てていけるように、社会制度を確立し、地域社会が子育てを支援していくことが大切である。そして、同時に、子供が安全に暮らすことのできる地域社会を目指してほしいと願っている。

# 二十歳の意見

20歳を迎えた今、もう子供ではない、大人なんだという事を考えます。ついこの間まで毎日楽しく過ごす事、友達と遊ぶ事しか考えていなかった10代の時の僕は、20歳の誕生日を迎える日まで“大人の意見”というものを考えたことなんてありませんでした。

しかし、20歳になり大人として社会に仲間入りした今は、周りの環境がそれほど大きく変わったわけではないのですが、自分の気持ちや考える事が10代の時とは大きく変わっていることに気付いたのです。

原　　貴　文
（行方市山田）

まず一つは、結婚について考えるようになりました。結婚は20代でしたいなと昔から軽くは考えていたのですが、時は早いもので今、その20代に突入してしまいました。結婚をするという事は親族関係の事もありますが、何より金銭的な事を考えます。“愛があればお金なんて関係ない”と言いますが、現実を考えるとお金がないと、その愛も厳しい状況になるのではないかと正直思います。その金銭的な事でもやはり10代の時とは考えが変わりました。10代の時は、自分が遊ぶ為のお金でしたが、20歳になり結婚を視野に入れ始めた今は、生活していく為、家族を養っていく為のお金へとお金の使い道を変えなければなりません。結婚、出産、生活費、子供の学費など色々な面でお金がかかる事を想定すると、まだ20歳になったばかりの僕ですが、結婚に向けて少しずつでも貯蓄を始めようと思っています。

そしてそのお金を貰うには働かなければなりません。仕事の面でもこの先多くの苦難を経験するだろうと考えると、社会で活躍している人生の先輩方は全員が尊敬に値します。しかし、その人生の先輩の中でも一番尊敬しているのは、やはり両親です。私がこうして生意気に語れるのも両親のおかげなのだと、20歳になり、大人として生きていく事を考えるようになった今、改めて思います。

自分はまだ大人としての一歩を踏み出したばかりです。これから先、多くの事を学び経験し、先輩方に負けない立派な大人になれるよう日々努力し、頑張りたいと思います。

## 編集後記

・年末からの近年にない大寒波到来の中、市民の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。日本海側では豪雪による多くの被害が出ています。この被害による、生活への様々な影響を懸念しています。

・行方市も合併から５ヶ月が経とうとしています。合併後、初の定例会が平成17年11月18日から30日まで開催され、30件の議案全てが可決され閉会しました。また、12月26日の第２回臨時会において、助役が選任されました。今後のご活躍を期待します。

平成18年を迎え、行方市として初の消防団出初式、成人式、新春賀詞交歓会が行われました。一年が始まったわけですが、これからは、市民・行政・議会、各組織等が一体となり協調性をもち、行方市建設に携わる事が大切ではないでしょうか。

・本年も市民の皆様方に議会を知っていただくために、議会だよりを分かりやすく発行していくことが私たちの使命であると思います。

・結びに、市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますと共に、議員一同力を合わせ頑張りますので、本年もご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

〈松兼〉

**広報委員会**

委員長　寺内　泰俊
副委員長　松兼　幸蔵
委員　平塚　文雄
委員　根崎　勇三
委員　吉藤　恵一
委員　小林　久
委員　塚本　泰雄
委員　宮内　正
委員　庄司　茂美